

によって、あなたの自宅に被害を与えるのか、また、どれくらいの被害となるのかが異なります。  
しい雨が続く場合には、中小河川（家下川、猿渡川、安永川などの河川）からも水があふれることができます。

### ③ さらに雨が強くなる・浸水のさらなる広がり (猛烈な雨が降り続く)

150年に1回の確率で発生する規模の大雨



#### 【浸水状況】

矢作川の水位が上がり、堤防から水があふれるなど、さらに広い範囲で浸水被害が発生する。

